

TUFS
English Learning Center
User Guide 2021

2021年度 ELC利用ガイド

English
Learning
Center

ELC英語自律学習支援プログラム

東京外国語大学
英語学習支援センター
English Learning Center
(ELC)



英語自律学習支援プログラム

- Speaking Session
- Writing Support Desk
- English Library
- ELC Speaking Test & Writing Test
- e-Learning Program
 - ATR CALL BRIX
 - Quizlet
 - Criterion®
- ELCオリジナル教材on Moodle
 - News review
 - Recording task
 - Vocabulary test
- ELC学習課題
- ELC年間予定

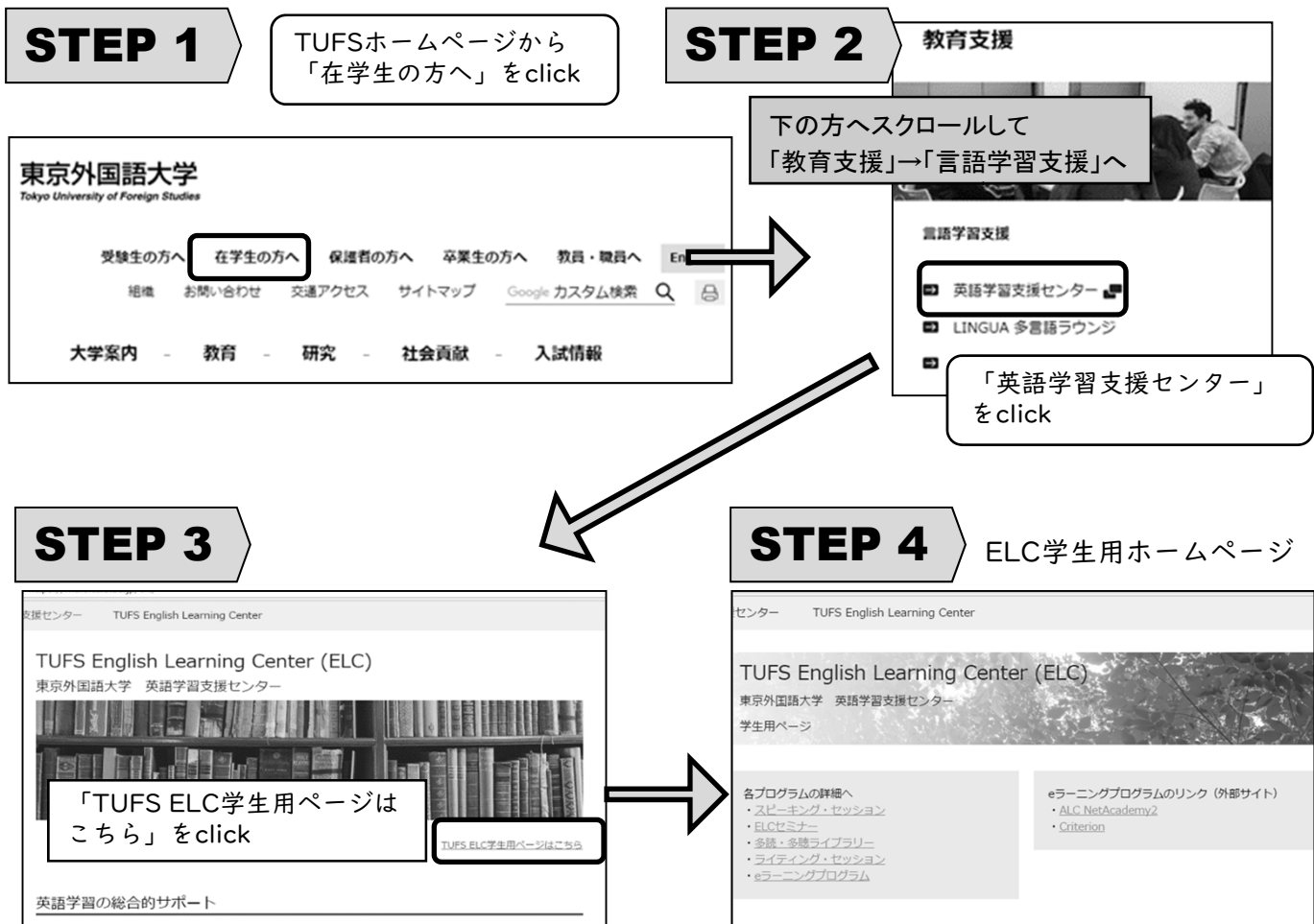
- p.1
- p.2
- p.4
- p.5
- p.5
- p.6
- p.6
- p.7
- p.7
- p.8
- p.8
- p.8
- p.9
- p.10
- p.13

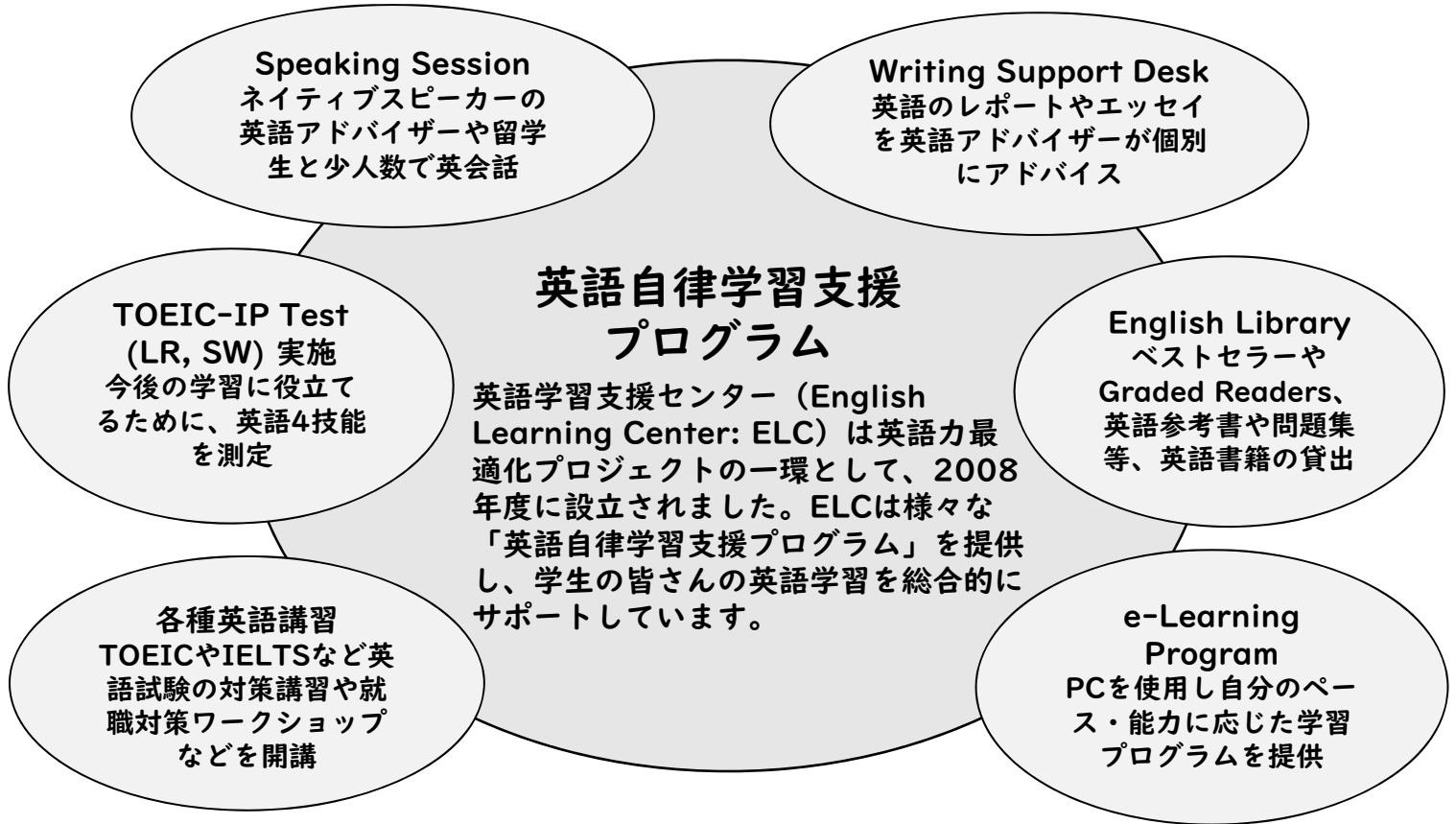
【お願い】
 ELCのHP、学務情報システム、大学HP、各自のtufsメールアドレス (XXX@tufs.ac.jp)を定期的にチェックしてください。
 セッションの変更やELC学習課題に関する連絡等を随時ご案内します。

ELC学生用ホームページ

<https://wp.tufs.ac.jp/elc/public/students/>

QRコード





📎 自律的な学習者を目指して

ELCは自律的な学習者を育てることを目的としています。自律的な学習者は、以下のようなサイクルで自ら主体的に学習します。

- ① 目標の設定
- ② 学習教材・方法の選択
- ③ 学習過程のモニター
- ④ 学習結果の評価
- ⑤ 目標の再設定

現在の自分の能力を客観的にとらえ目標を設定し、学習の最適化を図ることが重要です。

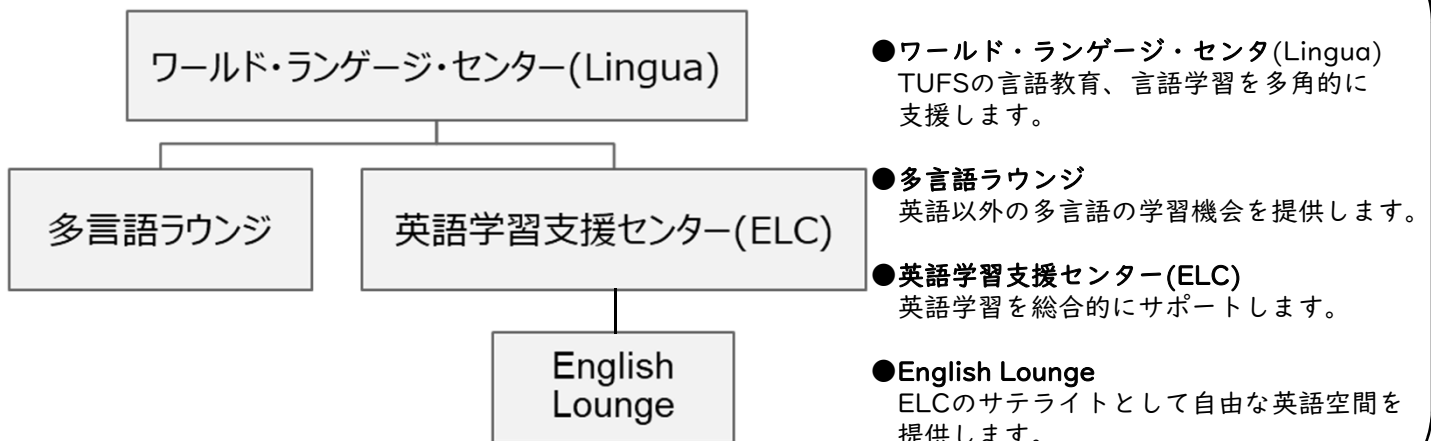
📎 能力に応じたプログラム

各自の能力に応じた学習プログラムを提供しています。言語能力の指標として国際的に広く用いられている欧州評議会が定めたヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)を利用し、それぞれが自分の力に合った学習ができるよう、サポートします(CEFRレベルに関しては、p.3を参照)。

📎 学習成果の確認

英語力を継続的に測るために、複数回のTOEIC-IPテスト(LRは入学時、1年次末、3年次。SWは1年次末)や、CEFRの評価基準に基づいてELCが独自開発したELC Speaking TestおよびELC Writing Test、その他の外部テスト(IELTS)を学内で実施しています。これらのテストの結果は、卒業時に大学から配布される学修記録TUFSDiプロマ・サプリメントに掲載されます。

生きた多言語学習の場を提供するTUFWSワールド・ランゲージ・センター



Speaking Session

スピーキング・セッションでは、少人数のグループでネイティブスピーカーと会話することにより、英語を話す力を鍛えることができます。様々な地域出身のアドバイザー達と話しながら国際的に許容される英語力を磨きます。

内容：1～5人の小人数でELCアドバイザーや留学生と英語で会話する
日時：月～金曜
11:00-16:40 セッション1回40分
場所：Zoom、ELC (304室)
および4階English Lounge

様々なタイプのセッションが用意されています

目的・好みに合ったセッションを選んで積極的に参加しましょう。

・週ごとに決められたトピックについて、気軽に話すセッションです。初めてセッションに参加する人、英語で話すことに慣れたい人におすすめです。
・TOEICの点数をもとに、3つのレベルが用意されています。(C1/B2/B1)

Regular Session



・様々なトピックについて、より深くディスカッションします。議論の展開の仕方などが実践形式で学べます。
・留学前準備としてもおすすめ。
・事前に課題を読んで、準備してから参加します。

Academic Session



・大学生活に必要な不可欠な実践的スキルを取り上げます。キャンパスライフに役立つ情報が満載で、留学生活にも大いに役立ちます。
・事前に課題を読んで、準備してから参加します。

Practical Session



・ビジネスミーティングや商談などの設定でロールプレイをします。ビジネスの場で提案したり意見を述べたりするための実践的練習ができます。
・事前にテーマに応じた準備をしてから参加します。

Business Session



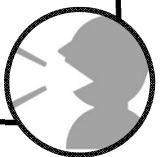
・ディスカッションのコツ(ストラテジー)を紹介する、初級者用セッションです。
・ディスカッションに不慣れな方はまずこちらのセッションへの参加をお勧めします。
・4-5月のみ実施

Strategy Session



・交換留学生とのセッション。テーマは特に設定されておらず、好きなことや興味のあることについて自由に話せます。留学生と友達になる良い機会です。
・4階English Loungeのみで実施(2021年度は未定)。

Free Session



好きな時に
気軽にチャット!



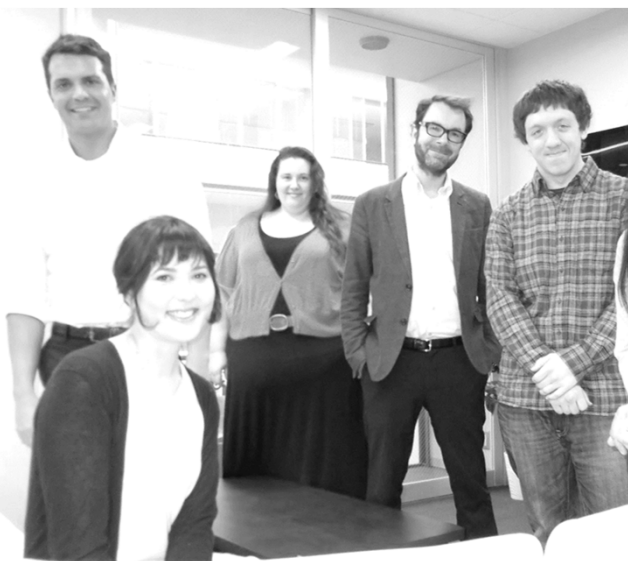
ELCセミナーも
定期的
に開催
します

4階 English Lounge (2021年度は未定)

英語母語話者の留学生が常駐し、より気軽に英会話を楽しみ、英語に浸ることができる場が、4階のEnglish Loungeです。事前予約してから参加するスピーキング・セッションに加え、チャットコーナーでは、事前予約無しで留学生と気軽に話したり、英作文を見てもらったりすることができます。日本人大学院生による英語学習相談も行っています(週1回)。ボードゲームや英語マンガなども置かれ、楽しみながら英語が学習できる空間です。ぜひ、気軽に訪れてみてください。

📎 Session Schedule

TUFS 授業時間	ELC (3F)	English Lounge (4F) (2021年度は未定)
2限	11:00-11:40	
昼休み	11:50-12:30	11:50-12:30
3限	12:40-13:20	12:40-13:20
		13:30-14:10
4限	14:20-15:00	14:20-15:00
	15:10-15:50	15:10-15:50
5限	16:00-16:40	16:00-16:40



優しく楽しいELC英語アドバイザーたち

📎 かに応じたセッションに参加可能

セッションは英語力のレベルによって分かれていますので、自分のレベルに応じたセッションに参加できます。TOEIC650点以上取得者は、B2(Mid)レベルに参加することをお勧めします。下表は各セッションに対応するおおよそのCEFRレベルです。

Session	目標とする CEFRレベル*	英語力
Strategy (4-5月のみ)	A2	自分や身の回りのことを伝えられる
Regular TOEIC650 B2 (Mid) TOEIC785 C1 (High)	B1	日常的なコミュニケーションができる
	B2	社会人として英語で仕事ができる(B2)
	C1	
Practical	B2	高度職業人・専門家に必要な英語力(C1)
Academic	B2/C1	
Business	B2/C1	

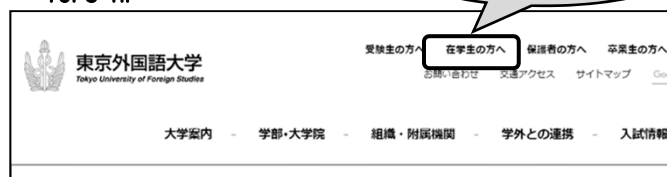
*CEFRとは：欧州評議会が定めたヨーロッパ言語共通参照枠のこと。言語能力の指標として国際的に広く用いられている。

📎 セッションのトピックや事前課題

セッションはあらかじめ決められたトピックの通りに進められます。週ごとのトピック内容やセッションで聞かれる質問の例はTUFS Moodleで確認することができます。アカデミック/ビジネス/プラクティカルセッションの事前課題もMoodleからダウンロードできます。

【TUFS Moodleへのアクセス方法】

<TUFS HP>



下の方へスクロールして「TUFS Moodle」をクリック！
大学のユーザアカウントと青パスでログイン。

TUFS Moodle



【Moodleに入ったら…】

- 「すべてのコース」から
- 「英語学習支援センター(ELC)」を選ぶ。
- 「ELC Speaking Session 2021 Spring」など、登録したいコースを選択し、
- 「私を登録する」で登録(初回のみ)して利用開始。

📎 セッション参加方法

1. オンラインで予約

予約サイトに必要事項を入力（メールアドレスは**必ず外大のメールアドレス**を入力）。

* オンライン予約方法など詳細は、MoodleのELC Speaking sessionコースで確認。

2. 当日のセッションへの参加

* 5分以上遅刻すると参加できません。

◆オンライン実施の場合（Zoom）

(1)セッションの前日にZoom URLが、**予約の際に入力した外大のメールアドレス**に送信されます。

(2)セッション当日、余裕を持ってZoomに入室。

◆対面実施の場合（ELC, English lounge）

(1)セッション開始1分前には着席。ブースに掲示されるセッションの種類を確認し該当ブースに入る。

(2)セッション開始→楽しく会話！

3. セッション終了後

参加者全員は必ず、エッセイ・自己評価シートを記入し、Moodleから提出（ELC学習課題ポイントが必要な場合はエッセイも必ず書いて提出）

* ELC学習課題に関してはp.10参照



- Regular Session、Academic Session、Business session、Practical Session、Free Session（2021年度は未定）ごとに、それぞれ週1回ずつ予約ができます。
- <対面実施の場合> 飛び入り参加OK！セッション開始の30分前になっても、セッションが定員（5人）に達していない場合、飛び入りで参加ができます。飛び入りの場合は、ELCカウンターで受け付けます。飛び入り参加は1週間に何度でもOK。
- 同時に複数のセッションが展開しています。間違えずに自分の予約したセッションに参加するように、注意してください。

📎 遅刻・欠席に関して

- 5分以上遅刻するとセッションに参加できません。

● 予約をキャンセルする場合

- ・セッションの2日前まではオンライン予約システムで。
- ・それ以降はELCにメール<tufs-elc@tufs.ac.jp>で連絡してください。

- ELC学習課題対象者は、事前連絡無しでセッションを2回以上無断欠席すると、2回目から1回欠席ごとに1ポイントマイナスになります。

* 無断欠席は他の人の学習機会を奪うことになりますので、キャンセルの連絡は必ず入れてください。



4F English Loungeの留学生たち

📌 Writing Support Desk

内容：アドバイザーによる英作文のアドバイス

日時：水・金曜 11:00-16:40（1回40分）

場所：Zoom or 4階English Lounge

※事前にオンライン予約。予約方法など詳細はMoodleに掲載。

自分が書いた英語の文章を、英語アドバイザーにみてもらうことができます。本学の学生（ただし学部生優先）は誰でも利用でき（要予約）、英語アドバイザーのアドバイスを受けながら、英文ライティングの力を高めることができます。

- 予約：予約は1日1回まで。

1つのライティングに関して、2回まで予約可能。

- 対象：授業のレポート、プレゼンテーションやスピーチの原稿、履歴書・カバーレター、IELTSやTOEFL、TOEICなどのライティング、留学やインターンシップ、奨学金などの申込書類、論文要旨など

* 卒論や修論など、論文のproof readingはできません。

* 対面の場合は、文章を印刷して持ってきてください。



時間を有効に使うために、疑問点や優先して見てほしいところを整理しておきましょう。
事前に、自分でよく推敲・見直しを行ってください。
* 校正や翻訳は行いません。

English Library

Graded Readersやベストセラー書籍など、様々なレベルや内容の英語書籍を貸し出しています。

TOEICやTOEFL、IELTSなどの資格試験用の問題集や付属の音声CD、英語での面接・履歴書提出などに役立つ書籍もあります。Japan Times、English Journalなどの英字新聞・雑誌も閲覧可能です。多読を通して英語力を高めます。

内容：英語書籍や問題集、音声CDの貸出
1回につき5冊まで、2週間
日時：月～金曜 ELC開室時間内
場所：ELC (304室)



Graded Readers シリーズ例
Penguin Graded Readers
Oxford Bookworms
Ladder Series
Scholastic ELT Readers
Macmillan Readers
Cambridge English Readers

And more ...

英語学習雑誌・英字新聞リスト
The Japan Times
The New York Times
English Journal
CNN English Express

学内ネットワークに接続されているPCからはeBookも利用できます。

タイトルリストはこちら↓
http://www.tufs.ac.jp/library/guide/list/tadoku_ebook.pdf

ELC Speaking & Writing Test



ELCが独自に開発したSpeaking testとWriting testを年1回実施。テストは複数の採点官によって採点され、テスト結果はCEFRに準拠した指標を用いて表されます。普段の学習の成果を確認し、次の目標を設定するのに活用できます。

実施予定日：<2021年度未定>
受験方法：ELCにて事前予約



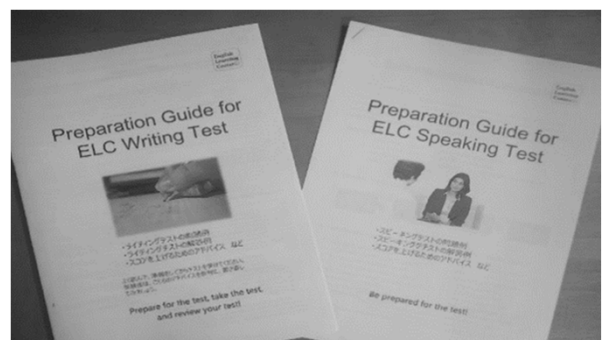
ELC Speaking Test

ELCアドバイザーが対面式で行うインタビューテストです。約15分間のテストでは、3種類のタスクが用意され、英語を話す能力が総合的に測定されます。各タスクのスピーキング能力がCEFRに準拠したレベル (p.3参照) で表され、Certificateに記載されます。

テストを受ける前に・・・
ELCでは、それぞれのテストに関して、Preparation Guideを用意しています。テスト前に目を通して、どの様な意図で問題が出題されているかを理解するなど、準備してから受験しましょう。受験申込時にELCで配布します。

ELC Writing Test

ELC独自のテスト課題で実施される約20分のテストです。ジャンルの異なるライティング課題が複数用意されており、各ジャンルのライティング能力がCEFRに準拠したレベルで表され、Certificateに記載されます。



e-Learning Program

語彙増強、リーディング、スピーキングなど、さまざまな種類のe-Learningプログラムが提供されています。いつでもどこでも、自分のペースで学習することができます。

e-Learningプログラムは、ELC学生用ホームページからアクセスできます。
学外からもアクセス可能。

ELC学生用ページ

<https://wp.tufs.ac.jp/elc/public/students/>

<外部サイト>

- ATR CALL BRIX : TOEFL語彙学習
- Quilzet: CEFR-J Word list語彙学習
- Criterion : 自動採点付きライティング学習

<Moodle>

- Vocabulary Test: CEFR-J Word list語彙学習
- News Review : 時事英語等のリーディングと要約作成
- Recording Task : ディスカッションストラテジーの学習とスピーキング練習

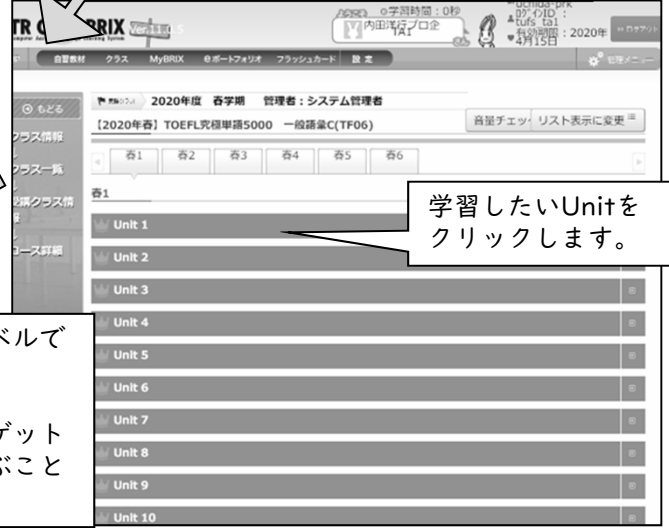
ATR CALL BRIX

<https://atr-all.tufs.ac.jp>

TOEFL究極単語5000

TOEFL頻出の一般語彙や学術語彙を学びます。
発音やイントネーションの練習も可能。
スマホでも学習可能（専用アプリのインストールの必要あり）。

ログイン時のアカウント・パスワード：
大学のユーザアカウントと青パスを使用



Quizlet <https://quizlet.com/>

スマホでもPCでも、手軽に語彙が学習できる「Quizlet」で、CEFR-J語彙リストのB1-B2レベルの語彙を学びます。1ユニット30語の語彙は、ELCオリジナルの例文付き。

上記Quizletのサイトから「検索」で「ELC-TUFS」を検索してください。

レベルが2つあるので、TOEIC650点を目安に、難易度の上(B2)クラス、または下(B1)クラスを選ぶ。

【B1】 ELC Vocabulary Test 練習用クラス (B1レベル) TOEIC645点以下対象
 春学期 <https://quizlet.com/class/13851287/>
 秋学期 <https://quizlet.com/class/15648740/>

【B2】 ELC Vocabulary Test 練習用クラス (B2レベル) TOEIC650点以上対象
 春学期 <https://quizlet.com/class/13851417/>
 秋学期 <https://quizlet.com/class/15648752/>

【おすすめ!】

トピックはELCスピーキング・セッションと連動しているの、セッション前に学習するのがお勧めです。

Quizletで学習した後、MoodleのVocabulary Test (p.9, 12参照)に挑戦しましょう。満点(30問)で、ELC学習課題1ポイント付与。
 ※Quizletによる学習のみの場合、ポイントの付与はありません。

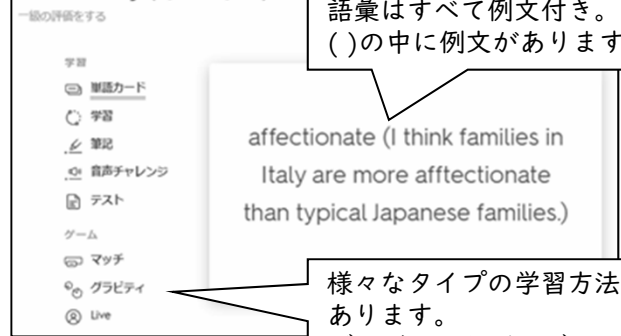
ユーザー名などは「新規登録」後、各自で設定



「クラスへの加入を申し込む」をクリックしてクラスに入る。

1ユニット30語。トピックはSpeaking sessionと連動。

B1-2 Family (4/13-4/26)



語彙はすべて例文付き。()の中に例文があります。

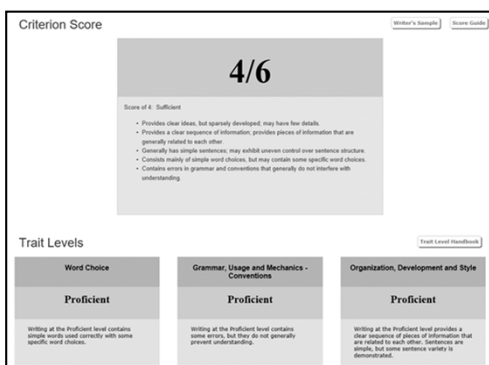
様々なタイプの学習方法があります。グラビティなど、ゲーム感覚で楽しめます!

Criterion® <https://criterion.ets.org/>

ELC学生用HPのリンクからもアクセス可。Username・Passwordは、共に学籍番号を使用。

コンピュータによる自動採点を利用したアカデミック・ライティングプログラムです。自ら書き直し、修正する力を養うためのトレーニングを行います。即時に得られるフィードバックを参考にして書き直しを重ねることで、自律的な書き手になっていきます。

コンピュータによる採点だけでは物足りない場合は、ELC英語アドバイザーによる直接指導も受けられます(p.4 Writing Support Desk参照)。



Plan (プランニング)

まずは、エッセイのおおまかな輪郭(構成)を考えます。Main idea, Supportなどのフレームが提示され、考えをまとめる手助けになります。

Score (スコア判定)

6段階で評価されたスコアが即座に提示されます。同時に、語彙・文法・構成の3つの観点において、Developing、Proficient、Advancedの3レベルで判定されます。

Feedback (フィードバック分析)

綴り・文法の間違いや、過剰に使用されている語がチェックされます。どのように修正すればいいかというアドバイスも提示されます。

※使い方の詳細は、別紙『Criterion Studentsガイド』を参照ください。



ELCオリジナル教材on Moodle

TUFSのアカデミックプラットフォームである Moodleに、ELCが独自で作成するオリジナル教材を定期的にアップします。

TUFS Moodleのコース「英語学習支援センター」からアクセス。アクセス方法はp.3参照。

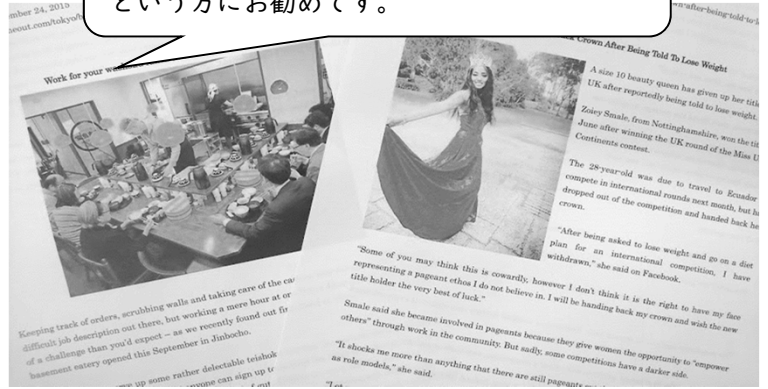
【Moodleに入ったら…】

「すべてのコース」から
→「英語学習支援センター(ELC)」を選ぶ。
→「ELC Speaking Session 2021 Spring」など、登録したいコースを選択し、
→「私を登録する」で登録(初回のみ)して利用開始。

英語のニュース記事を読みたいけれど、日本人英語学習者に合ったものを探すのが大変！という方にお勧めです。

News Review

厳選した英文ニュース記事を週2本アップします。500~1500語程度の比較的読み易く、学生の皆さんにとって関心の高い記事を選んでいきます。



【News Reviewの概要】

コース内に毎週2本、記事がアップされる。記事のタイトルをクリックして記事を読み、英語で要約と感想を書く。

【おすすめ！】読んだ記事の感想を書いて、Writing Support Desk(p.4参照)で英語アドバイザーにみてもらえば、効率良く英語ライティング学習ができます。継続して取り組めば、英語を書く力が格段にアップ！

Recording Task

【おすすめ！】
Speaking sessionに参加する前の練習として！

英語で話す際に役立つストラテジーを紹介しています。ディスカッションを効果的に進めるヒントが満載。

Discussion Strategy 1 – Justifying your Opinion

In discussions, it is important to **support your opinion**. **Giving reasons** to justify your opinion helps other people take your ideas more seriously. It also shows that you have thought about your ideas carefully. Whenever you share an idea, you should **give supporting ideas**, and if you can, an example. You can use the following three-step method.

ストラテジーを学んだあとに、実践練習のための質問が5問用意されているので、実際にストラテジーを使用して話してみましょう。録音するので、自分の発話を自己分析できます。



【Recording Taskの概要】

コース内に毎週、質問がアップされる。該当するストラテジーを学習して、質問に英語で答え、録音する。録音したものは自分で聞くことができる。(課題の詳細説明はMoodleに掲載)

Useful Phrases		
Idea	Support	Example
For me...	Due to...	Consider...
In my view...	As...	Look at...
From my perspective...	The reason is that...	Think about...
In my opinion...	One reason is that...	What if...
		For example/instance...

左の例のようにディスカッションストラテジーを学び、それを使って質問に英語で答えます。

【質問例】

- Q1. Do you agree that learning a foreign language can lead to 'cultural invasion'?
- Q2. Do you think it is too early to begin learning a foreign language at elementary school?
- Q3. Is it true that studying a foreign language can have a negative impact on a child's education?
- Q4. Are you concerned that a government may want to control the school curriculum in order to control the child's thinking or worldview?
- Q5. ...

Example Discussion:

Do you think making friends is an important part of a part-time job?

Idea For me, it is good if you can make friends with your co-workers, but it is not important.

Support The most important thing is to work well together, as you all have the same aim, to do your job well.

Example Think about the business world. Being friends with your colleagues is irrelevant, what is important is whether you can work well as a team to achieve the company's goals.

TIPS:

- ✓ Don't be afraid to build on other people's ideas. If someone gives their opinion and you agree, you can **add your own reasons or examples** to show you agree. On the other hand, if you disagree with someone you can **use an example** to show why you think they are wrong.
- ✓ Having an example is a good way to support your argument, but it is **not always required**. If you have difficulty thinking of an example, don't worry! Just try to give a reason to support your idea.

【おすすめ！】

Speaking sessionで言えなかったことも、ストラテジーを用いたら効果的に表現できるかも？セッションの復習にも使えます。

Vocabulary Test

CEFR-J Word ListのB1-B2レベルの語彙から、スピーキング・セッションのトピックに合った語彙をELCが厳選。ELCオリジナルの例文とともに、語彙を学習します。

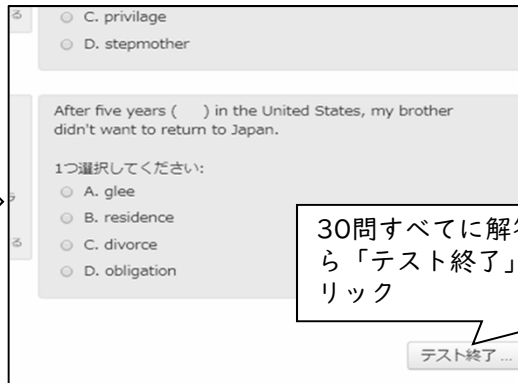
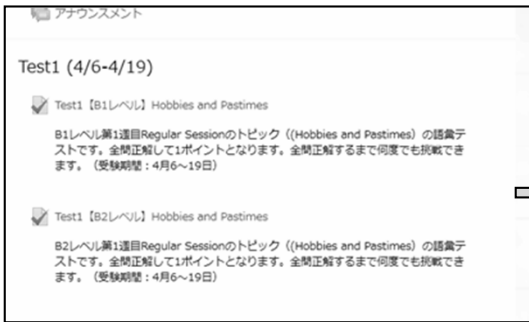
まずはQuizlet(p.7参照)で学習した後、このテストでその定着度を確認しましょう。

【Vocabulary Testの概要】

コース内に毎週、小テストがアップされる。
多肢選択15問、穴埋め15問の計30問。

【レベルの選択】

TOEIC650点以上取得者はB2レベル、645点以下はB1レベルを推奨します

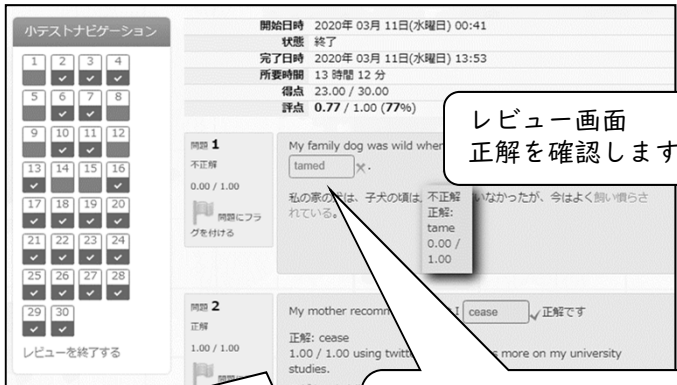


30問すべてに解答したら「テスト終了」をクリック

テスト終了...



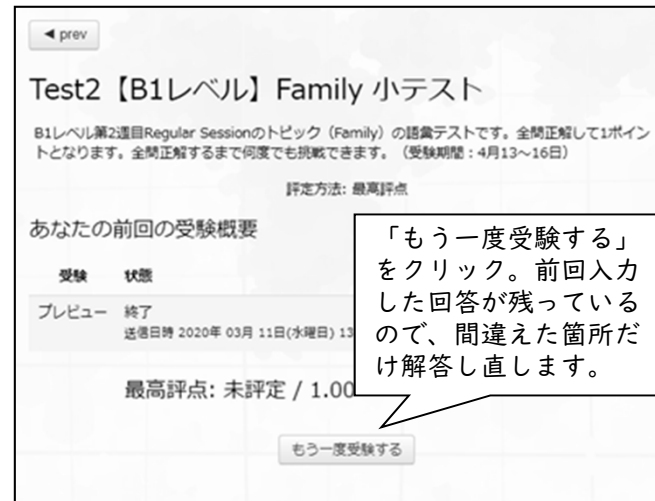
次の画面の「すべてを送信して終了する」をクリック



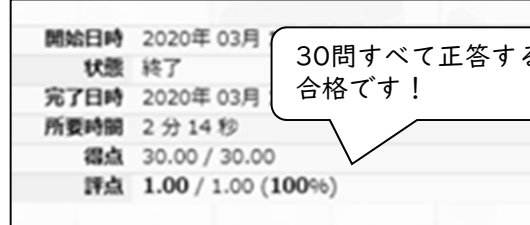
レビュー画面
正解を確認します

画面一番下の「レビューを終了する」とクリックする。再度挑戦することができます。

間違えた箇所にカーソルを移動させると、正解が現れます。



「もう一度受験する」をクリック。前回入力した回答が残っているので、間違えた箇所だけ解答し直します。



30問すべて正答すると合格です!

【おすすめ!】

Quizlet(p.7参照)扱う単語と同じです。まずはQuizletで学習してから、Vocabulary Testに取り組むと効果的です。

スピーキング・セッションのトピックに連動しているので、セッション参加前に学習することをお勧めします。

ELC学習課題

・ Moodleは各コースにて「私を登録する」でコースに登録する（初回のみ）。
 ・ 登録は学期が終わるまで解除しないこと！解除すると学習ポイントが消えてしまいます。

・ GLIP英語科目の英語A1-A4を履修する場合は、ELC学習課題に取り組む必要があります（再履修者も）。ELC学習課題の達成度は、授業成績の一部に組み込まれます。
 ※編入生・交換留学生は除く。

・ 専攻言語が英語の1年生（国際社会学部のアフリカ・オセアニア地域を除く）は、課題達成（10ポイント取得）が進級判定要素に含まれますので、GLIP英語科目を履修するかどうかに関わらず、必ずELC学習課題に取り組んでください。

・ 右記の学習プログラムを自由に組み合わせ、各学期10ポイント分の学習をします。10ポイント以下でも、学習期間中に獲得したポイント数が成績に反映されます

※詳細は別紙『2021年度ELC学習課題』を参照

1	[Moodle] Speaking session or ELC seminar 参加後、必ずエッセイ・自己評価シートを提出
2	[Moodle] News Review
3	[Moodle] Recording Task
4	[Moodle] Vocabulary Test
5	ATR CALL BRIX（語彙学習）
6	Criterion（英作文プログラム）

ELC学習課題ポイントの取得方法

提出物に不備がある場合は、せっかくの学習がポイントになりません。各課題の説明をよく読んで、取り組んでください。

1. Speaking session /ELC seminar参加、エッセイ・自己評価シート提出 [Moodle]

Speaking session やELC seminarに参加し、参加後にMoodleから英語でエッセイを書いて、エッセイ・自己評価シートをMoodleから提出するとポイントになります。

【エッセイの書き方や提出の仕方】

1. 予約	・ セッションまたはセミナーを予約する(予約の仕方はp.4参照)。 ・ ポイントになるのは、1種類のセッションにつき1週間に1回まで。 (留学生によるフリーセッションはポイントにはなりません)
2. 参加	・ セッションまたはセミナーに参加する。5分以上の遅刻はNG。 ・ 無断欠席をすると、二回目以降、ポイントが1点ずつ減点されます。
3. エッセイ /自己評価	・ Moodle上、ELC Speaking Session（またはELC Seminar）のページから「エッセイ・自己評価シートフォーマット」をダウンロード（p.11参照）し、セッションで話した内容などを100-150語の英語でまとめる。他の参加者やアドバイザーの話したことを含めて、具体的に。必ず英語で書くこと。セッションに参加した際の自己評価も記入。 ・ ファイル名：「 <u>学籍番号_氏名_参加日_アドバイザー名</u> 」 ・ 必ず <u>指定フォーマット (Word)</u> で提出する。PDFやPagesなどは受け付けません。
4. 提出	・ MoodleのELC Speaking Sessionから、該当の週のセッションの種類を選び、「Regular課題提出」など該当のセッション提出箇所へ→「課題を追加する」 ・ 正しいファイル名で保存したWordファイルをドラッグ&ドロップして提出(アイコンが現れるまで10秒待つ) →「変更を保存する」をクリック。 ※提出の締切： <u>セッション参加日の週の日曜日23時</u>
5. ポイント 認定	・ ELCで内容を確認した後に、Moodleの評点欄にポイント数、コメント欄に「1ポイント認定します」のコメントが、それぞれ表示される。 ・ <u>ポイントの付与を必ず確認すること</u> 。不備があると再提出となる。 ・ 再提出が必要な場合：提出済みのファイルを削除し、修正したファイルを提出期限までに改めて提出する。

【ポイント例】
 ●Regular session
 2回参加→1ポイント

 ● Regular session 1回、
 Academic session 1回参加
 →それぞれ1pで
 計2ポイント

Academic、
 Bussiness、Practical
 sessionは事前課題あり(p.3参照)

語数厳守!
 多すぎても少なすぎてもポイントになりません。

文字カウント
 Wordで本文を選択し
 「校閲」→「文字カウント」

[Moodle] : ELC Speaking Sessionのページ

> 英語学習支援センター (ELC)

1. エッセイ提出やセッションに関する注意点は、よく読んでから取り組みましょう。




2. エッセイ・自己評価シートの提出用フォーマットはここからダウンロード。必ずこのフォーマットを使用します。
PDFやPagesは受け付けません。
(よくある提出不備です。再提出になります。)

3. セッションで聞かれる予定の質問リスト

4. 自己評価・エッセイの提出場所

【重要】 Moodle使用時のブラウザ&提出ファイルの種類

1. ブラウザ
Google ChromeやInternet Explorer を使用。

ChromeやIEを使用 Edgeは使えません

2. 提出はWordのみ
※PDFやPagesは受け付けません。再提出対象。


2. [Moodle] News Review提出

Moodle上に毎週2本ずつアップされるニュース記事 (p.8参照) の要約・感想を書く課題です。*上記「【重要】 Moodle使用時のブラウザ&提出ファイルの種類」を確認!

1. 読む	MoodleのELC News Reviewページの該当週の記事を読む。	
2. 要約/感想	<ul style="list-style-type: none"> Moodleから「NR提出用フォーマット」をダウンロードし、記事の要約(100-150語)と感想(100-150語)を英語で書く。語数欄に語数を記入。 要約の際には記事の文をそのまま使ってはいけません。 ファイル名: 「学籍番号_氏名_NRI (数字は通し番号)」 必ずWordファイルで提出。PDFやPagesなどは受け付けません(再提出になります)。 	<ul style="list-style-type: none"> Moodle上の「要約の際の注意点」をよく読んで、自分の言葉で記事の要点をまとめる。 必ず英語で書く。
3. 提出	<ul style="list-style-type: none"> MoodleのNews Reviewの該当週から「課題を追加する」をクリック。 正しいファイル名で保存したWordファイルをドラッグ&ドロップして提出(アイコンが現れるまで10秒待つ) → 「変更を保存する」をクリック。 ※提出の締切: 記事アップ週の日曜日23時 	<p>語数厳守! 多すぎても少なすぎてもポイントになりません。</p>
4. ポイント認定	<ul style="list-style-type: none"> ELCで内容を確認した後に、Moodleの評点欄にポイント数、コメント欄に「1ポイント認定します」のコメントが、それぞれ表示される。 ポイントの付与を必ず確認すること。不備があると再提出となる。 再提出が必要な場合: 提出済みのファイルを削除し、修正したファイルを提出期限までに改めて提出する。 	<p>*文字カウント*</p> <p>Wordで本文を選択し「校閲」→「文字カウント」</p>

3. [Moodle] Recording Task提出

Moodle上でディスカッションに使えるストラテジーを学び、それらのストラテジーを使用して質問に英語で答え、録音・提出する課題です(p.8参照)。

1. 準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ Moodleに掲載している録画課題の取り組み方についてよく読む。 ・ MoodleのELC Recording Task 2021のコースで該当ストラテジーを学ぶ。 ・ 該当のAcademic/Practical Session事前課題を読む。
2. 録音  マイクのアイコンから問題へ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 録音タスク (マイクのアイコン) をクリックすると問題がでてくるので、すべての問題に英語で答えて録音・提出する。 ・ 一つの質問に英語で10秒以上、答える (録音する)。 ・ 必ず、指定されたストラテジーを使用すること。指定ストラテジーが使われていなかったり、録音が10秒以下だとポイントになりません。
3. 提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「提出」ボタンをクリックして提出。 ・ 提出の締切：<u>該当週の日曜日23時。</u>
4. ポイント認定	<ul style="list-style-type: none"> ・ ELCで内容を確認後、Moodleの評点欄にポイント数が、コメント欄に「1ポイント認定します」のコメントが表示される。 ・ <u>ポイントが付与されたか必ず確認すること。</u> 不備があると再提出となる。 ・ 再提出が必要な場合は、改めて期限までに録音・提出する。

4. [Moodle] Vocabulary Testで語彙学習

Moodle上で語彙テストを受験します (p.9参照)。1テスト30問で、満点で1ポイント付与。テストは期間内であれば何回でも受験可能です。

【注意】

- ・ TestはB1とB2の2レベルがあります。TOEIC650点以上取得者はB2レベルを、645点以下の場合はB1レベルを受験してください。
- ・ Testを受験できるのは指定の期間内だけです (Moodleに表示あり)。期間を過ぎると受験できません。

1. 準備	Quizlet(p.7参照) で該当週の語彙を学ぶ。
2. テスト	MoodleのVocabulary Test→該当週の「Test〇」をクリック→多肢選択15問、穴埋め15問、計30問に解答→テスト終了→全てを送信して終了する。
3. レビュー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不正解の箇所を確認。間違えた箇所にカーソルを移動させると、正解が表示される→レビューを終了する。 ・ 「もう1度受験する」で再度受験可能。 ※二回目以降は、不正解箇所だけでOK
4. ポイント認定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 得点が30点、評点が1点になると、1ポイント認定される。 ・ ELCからポイント通知のお知らせなどは届かない。

5. ATR CALL BRIXで語彙学習

e-Learning教材ATR CALL BRIXの語彙増強プログラムです (p.6参照)。

- ・ 20ブロック終了で1ポイント
- ・ マイクが必要な学習があります。マイクを用意してから学習を開始してください。(PC内蔵のマイクでも学習できます。)



- ・ 発音練習の場合、録音後に「評価」をクリック。
- ・ ブロックによっては、評点が50点を超えないと、先に進めませんので、再度トライしてください (4回目の録音以降は点数に関わらず進めます)。

このブロック(BRIX)を20個終了すると1ポイント認定される

「学習したBRIXの数」が表示されます。この数は累計なので、秋学期は、ここから春学期に学習済のBRIXの数を引く必要があります。

<TOP画面>

6. Criterionでエッセイ提出

Criterionは、課題にそったエッセイを書く英作文練習プログラムです (p.7参照)。

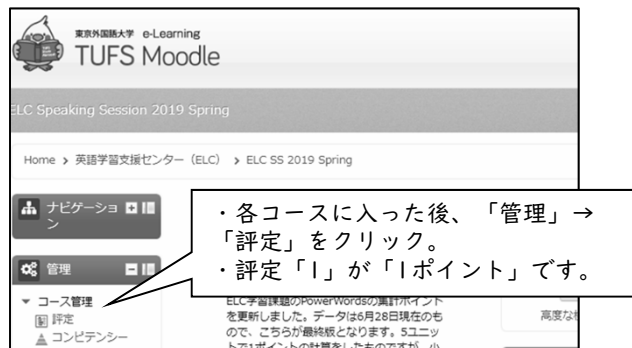
- 自動判定で即時にスコアとフィードバックが与えられます。スコア3以上の獲得で1ポイント。
- トピックに関係のない文章や、剽窃の疑いのある文章はポイントになりません。
- 理由や具体例を盛り込み、1本のエッセイにつき300語以上を目指して書いてみましょう。内容が十分書かれていない、短いエッセイは高いスコアが得られません。

<https://criterion.ets.org/>
User nameとPasswordとともに学籍番号を使用してログインします。

【ポイントの確認について】

ELCでは個別のポイント確認の問い合わせには応じられませんので、各自で管理してください。

・Moodleの課題は、取得したポイントをMoodle上で確認できます。



・ATR CALL BRIXとCriterionのポイントは、Moodle上では確認できません。それぞれのサイトで達成状況を確認してください。

ELC 2021年度年間予定

※日程は変更する
可能性があります

ELCからのお願い

春学期 (4/1 - 7/21)	
4月 1 - 2日	TOEIC-IPテスト (新入生対象)
12日	ELC開室、Speaking Session開始
19日	Writing Support Desk開始
6月 25日	春学期ELC学習課題ポイント締め切り
7月 14日	Speaking Session/Writing Support Desk終了
夏学期 (7/22 - 9/30)	
7月 22日～	ELC休室 (9/30まで)
秋学期 (10/1 - 1/24)	
10月 1日	ELC開室、Speaking Session開始
8日	Writing Support Desk開始
11月 18-24日	外語祭期間中ELC休室
12月 6-10日	TOEIC-IP(SW, LR)テスト (1年生対象)
12月 17日	秋学期ELC学習課題ポイント締め切り
12月 27日-1月3日	ELC休室
1月 4日	Speaking Session再開 (1/13まで)
冬学期 (1/25 - 3/31)	
1月 25日～	ELC休室 (3/31まで)

※夏・冬学期

外部講師によるTOEIC対策講習やIELTS対策講習、ディスカッションワークショップなど、各種英語講習を開催する予定です。詳細は大学のHPや学務情報システムなどで告知します。

※3年次対象のTOEIC-IPテスト (春実施予定) の詳細は、後日大学HPや学務情報システム等でお知らせします。

◆ ELCについての様々な情報は大学のHPや学務情報システムを通して案内します。併せて、[tufsのメールアドレス \(...@tufs.ac.jp\)](mailto:tufs@tufs.ac.jp) も定期的に確認してください。

◆ 本学では、みなさんの英語力を定期的に測定しています。学内実施のTOEIC-IPテストは必ず受験してください。
<受験スケジュール予定 (2019年度入学以降の学生) >
・入学時 LR
・1年次12月 LR&SW
・3年次春 LR 計4回

◆ 「たふさば」はTUFS Recordの各言語力試験に関する窓口です。

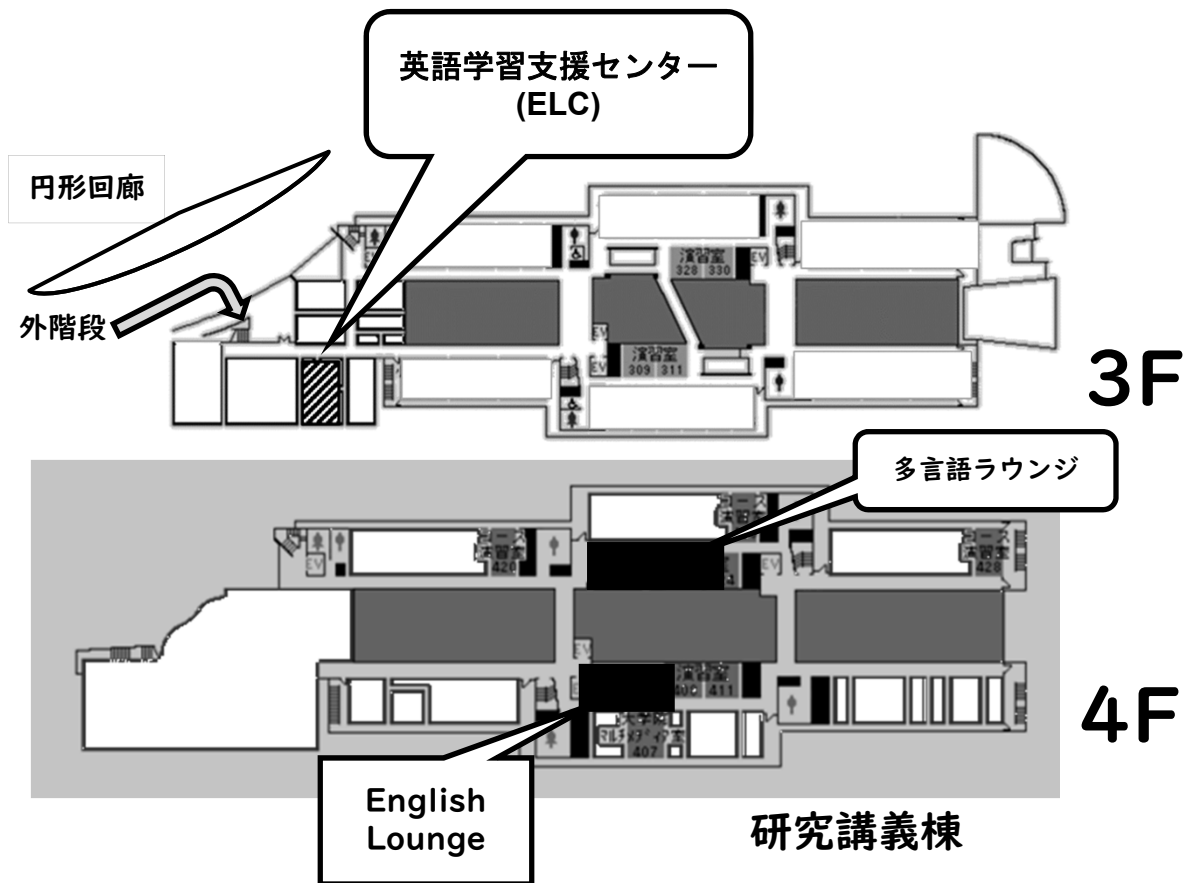
<たふさばHP>

<http://www.tufs.ac.jp/institutions/facility/tufssupport/>

在学中に獲得した英語試験のスコアを「たふさば」に提出すると、TUFS Record (たふれこ) に掲載されます。英語試験 (TOEIC, TOEFL, IELTS, 英検、ケンブリッジ英検など) を個人で受験した場合は、その都度できるだけ早く、正式なスコアシートで「たふさば」に報告してください。

これらの記録は、卒業時にはディプロマ・サブリメントとして配布され、皆さんの在学中の学修成果を客観的に証明する資料として長く活用できます。

We are here!



English
Learning
Center

英語学習支援センター English Learning Center
東京外国語大学 研究講義棟3階304室
開室時間：平日10時～17時（長期休暇中を除く）
E-mail: tufs-elc@tufs.ac.jp Tel: 042-330-5416
<https://wp.tufs.ac.jp/elc/>